

# 給費生作文

以下に指定する作曲家のうち一人を選んでその伝記を読み、試験当日に以下の課題作文を書きなさい。伝記は単行本に限り、辞書・辞典類の項目は認めない。  
当日参照不可。／60分。

作曲家名：モーツァルト、ベートーヴェン、シューマン、ショパン、ヴェルディ、チャイコフスキー、ラヴェル、ガーシュウィン

作文課題：実際に読んだ本の著者名及び書名を記した後、その作曲家の人生で転機になったと思われるできごとを1つ選び、そこから学んだことや、これから自分が成長するために心がけていきたいと思ったことを述べなさい。作文には必ず独自のタイトルをつけ、作曲家の出身国（都市）、生きた時代、代表的な作品を含めること。

注) 本文を750字以上800字以内とし、著者名・書名、作文タイトルは文字数に含めない。  
原稿用紙は横書きで使用する。  
英文字と数字は1マスに2文字記入する。

## 聴音および新曲視唱の試験実施方法・例題 (大学・短期大学部共通)

### ■聴音

#### 旋律聴音 大学・短期大学部共通

##### 例題

1. 最初に主和音を与える



2. 次にテンポを与える



3. ピアノによる演奏は下記のように行う

- A. 最初に全体を通して演奏する (1回)
- B. 次に4小節毎に区切り、いずれも20秒間隔で4回演奏し4回目には次の4小節に続けて同様に演奏する
- C. 最後に全体を通して演奏する (1回)
- D. その後2分間を与える

##### 例題



#### 和声聴音 大学

##### 例題

1. 最初に主音を与える



2. ピアノによる演奏は下記のように行う

- A. 全体を15秒間隔で6回通して演奏する
- B. その後2分間を与える

### ■新曲視唱 予見1分間

#### 大学・短期大学部共通

##### 例題

1. 最初に主和音を与える



2. 次に開始音を与える

